

カラテカ矢部太郎と学ぼう！皇室の知られざる裏側

TOKYO FM 特別番組「陛下と僕」～第3回～

2019年3月15日(金) 20:00～20:55 放送

TOKYO FM では3月15日(金)20時から、『TOKYO FM 特別番組「陛下と僕」～第3回～』を放送します。カラテカの矢部太郎と共に、天皇・皇后両陛下のことや皇室、そして宮内庁の儀式や働く皆さんについて学ぶ番組「陛下と僕」。第3回は美智子さまのお人柄や、天皇陛下との歩みにフォーカスします。

そして今回、矢部太郎は「雅楽」に挑戦！1300年以上にわたり代々雅楽に携わってきた楽師の方から、みっちり教えを乞うた結果・・・初めて触れた笙(しょう)で、音が出せるのでしょうか。

3月15日(金)20時からの放送を、どうぞお楽しみに。

◆カラテカ矢部太郎、雅楽の衣裳に身を包み、「笙(しょう)」に初挑戦！



岩井克己 渡邊満子 宮城孝治 豊英秋 矢部太郎
(朝日新聞特別囃託) (元日本テレビプロデューサー) (元共同通信宮内庁担当) (元宮内庁楽部首席楽長) (お笑い芸人・カラテカ)

先月24日 在位30年記念式典に臨まれた天皇陛下は、「天皇としてのこれまでの務めを、人々の助けを得て行うことができたことは幸せなことでした」と語られました。そして来月、4月30日、天皇としての務めを終え、退位されます。

1月から全4回シリーズでお送りしている特別番組「陛下と僕」。今回は、美智子さまについて「学び」「知る」放送です。民間から初めて皇室に嫁がれた美智子さま。ご結婚当時は「ミッチー・ブーム」と呼ばれる社会現象が巻き起こりました。皇室に入られてからの60年間は、決して平たんな道のりではありませんでした。天皇陛下が、「常に私と歩みを共にし、私の考えを理解し、私の立場と務めを支えてきてくれた」と述べられた美智子さまの人生とお人柄を、皇室取材を続けてきた記者たちの言葉から探ります。

番組進行を務めるのは、エッセイ漫画『大家さんと僕』で大人気の矢部太郎。今回挑戦するのは、1300年にわたり、皇室と共に歴史を刻んできた「雅楽」です。天空から降りそそぐような音を奏でる「笙(しょう)」の演奏に、宮内庁楽部で首席楽長を務めた豊英秋さんの指導で挑みます。さて…宇宙を感じさせる笙の音を、皆さんにお届けできるのでしょうか。

3月15日(金)20時からの放送を、どうぞお楽しみに。

【番組概要】

- ◆タイトル: TOKYO FM 特別番組 「陛下と僕」～第3回～
- ◆放送日時: 2019年3月15日(金)20:00～20:55 (第4回は4月中旬放送予定)
- ◆放送局: TOKYO FM
- ◆進行: 矢部太郎 (お笑い芸人・カラテカ)
- ◆出演:(敬称略)
 - 岩井克己 (皇室ジャーナリスト、朝日新聞皇室担当特別囑託)
 - 片山大介 (参議院議員、元 NHK 宮内庁担当)
 - 橋本大二郎 (前高知県知事、元 NHK 宮内庁担当)
 - 宮城孝治 (徳島新聞特別編集顧問、元共同通信宮内庁担当)
 - 渡邊満子 (メディアプロデューサー、元日本テレビプロデューサー)
 - 豊永聡美 (東京音楽大学 教授)
 - 豊英秋 (元宮内庁楽部 首席楽長) 他